

N E351系「スーパーあずさ」

10-1342 8両基本セット
10-1343 4両増結セット

E351系は平成5年(1993)のデビュー以降、主に中央本線の特急「スーパーあずさ」で活躍しました。JR東日本初の「制御付自然振り子」システムを採用し、曲線区間の多い中央本線で最高速度130km/hの高速走行が可能でした。振り子式車両独特の車体断面形状で、高運転台の外観が大きな特徴です。「スーパーあずさ」のほか間合いで通勤ライナーにも充当され、中央本線の花形として活躍しました。本製品は、スカートが強化形になった晩年の姿です。貫通形先頭車の先頭部はフックなし密連形カバー採用(1段電連が付属)、モハE350/E351の車輪はディスクブレーキを表現して、よりリアルな外観を再現いたします。

かたむ
曲線区間で車体が傾く

振り機構 + カント線路

複線線路の曲線区間は本物同様にカントを採用しているから車体が内側に傾く走行シーンが再現可能!

M1 + V11
プラン寸法
2305mm × 1488mm



20-870 V11 複線線路セット (R414/R381)

- ・2列車同時運転可能!
- ・コンクリート枕木を再現